

# 別科助産専攻 助産師養成1年課程



母子を支援し、  
女性の健康づくりを支援する  
助産師を育成します

# 2023年4月八戸学院大学に 別科助産専攻が誕生します。

建学の精神

神を敬し、  
人を愛する

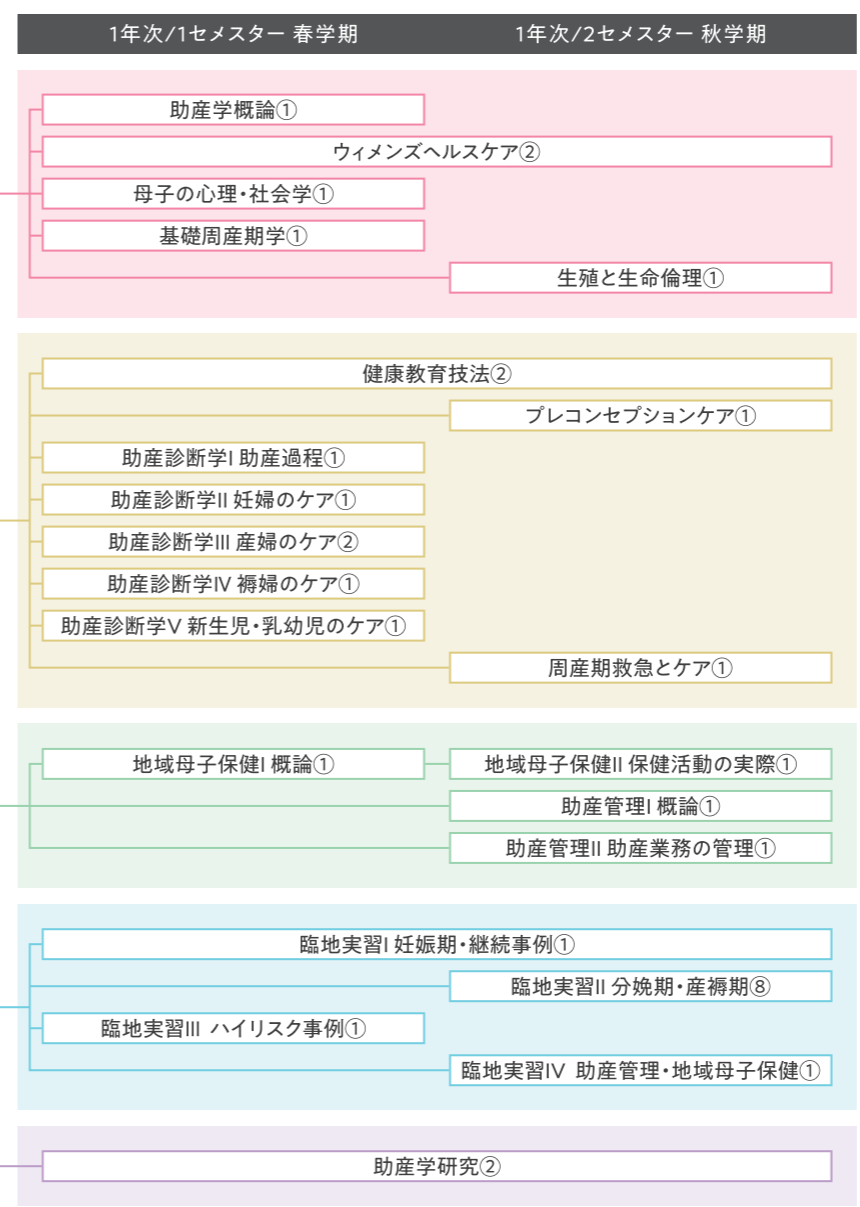
母子を支援し、  
女性の健康づくりを  
支援する助産師の育成

地域に根ざした  
母子保健活動の  
実践をめざす

## Curriculum

カリキュラムマップ  
応募資格 看護師免許取得者および看護師免許取得見込み者

科目区分	教育目標
助産の基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 助産の基本概念や助産師の役割と責務を学ぶとともに、助産の歴史や母子保健の動向、多種多様なニーズのある対象者への援助の基盤について理解できる。</li> <li>● リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点からライフサイクル各期にある身体的・心理的特徴を理解し、健康問題や健康支援の在り方が理解できる。また、生活環境が母子に与える影響を理解し、健康を維持増進するための支援を修得できる。</li> <li>● 母性・父性の概念と母子・父子関係の形成への支援を理解できる。</li> <li>● 助産活動に必要な生殖器の形態と機能、妊娠・分娩・産褥・新生児期の経過が理解できる。</li> <li>● 生殖に関連する基礎的な知識と生命倫理、生殖医療に関わる対象者への支援について理解できる。</li> </ul>
助産の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康教育のための基礎知識を理解し、健康教育に必要な指導・相談活動について習得する。</li> <li>● プレコンセプションケアの概念や必要性、ケアの実践について理解できる。</li> <li>● 助産診断の概念や特徴、マタニティサイクル各期の助産課程の展開(助産診断・ケア計画)を習得する。</li> <li>● 正常な妊娠経過にある妊婦と家族への援助およびハイリスク・異常妊娠の妊婦の援助がわかる。</li> <li>● 分娩経過と分娩進行に伴う変化を理解し、正常な分娩経過をたどるための産婦と家族への援助と異常分娩を理解し産婦及び家族への援助がわかる。また、分娩介助技術の理論的根拠と介助技術を修得する。</li> <li>● 正常な産褥経過をたどる産婦と家族への援助、ハイリスク・異常産褥状態にある産婦への援助がわかる。</li> <li>● 正常な経過をたどる新生児とその家族ハイリスク・異常新生児とその家族への援助および乳幼児の成長発達への養育について説明できる。</li> <li>● 周産期ハイリスク及び分娩時における異常・救急時の診断と対応、妊産婦・新生児への援助について学び産科救急の特性と対応の基本について理解できる。</li> </ul>
助産の統合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域母子保健の概念や母子保健の現状と動向、地域母子保健行政の仕組み・制度・施策について学び、地域の特性を生かした地域母子保健活動の実践について理解できる。</li> <li>● 助産管理の基本概念とプロセス、助産業務委に必要な関係法規や医療保障制度、医療経済を学びそれに伴う助産師の義務と責任を養う。</li> <li>● 助産師の活動の場である病院や助産院における助産業務管理について学び、また、周産期における医療安全や災害時の対応がわかる。</li> </ul>
助産学実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正常な経過にある妊婦の健康診査ができ、必要な支援・保健指導を実践できる。産褥期まで受け持つ対象1事例を選定し、妊娠期から1か月健診までの援助ができる。</li> <li>● 正常な経過にある産婦及び胎児の健康診査と助産診断、産婦のケア、産褥・新生児の助産診断と援助を実践できる。2事例については産褥期・新生児期まで、1事例は1か月健診まで助産過程を展開できる。</li> <li>● ハイリスク妊産婦1事例について、指導者の助言をもとに経過のアセスメントとケアを実践できる。</li> <li>● 施設(病棟・周産期母子医療センター)や助産所における助産管理、地域母子保健活動の見学及び参加を通じて、助産管理・母子保健活動の在り方を理解できる。</li> </ul>
研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 助産学研究の目的・意義を理解し論文クリティークや研究過程を学ぶことで助産学を追求する姿勢を養う。</li> </ul>



### アドミッションポリシー (入学者受け入れ方針)

- 本専攻が求める学生像
1. 助産学分野に対する強い興味と関心並びに学習意欲を有している
  2. 助産学分野を学ぶうえで必要な基礎学力と学習態度を有している
  3. 自分の考えを的確に表現し、相手に確実に伝達することができる

### ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

- 学生が修了時にもつべき能力
1. 助産の概念や助産活動の基本及び妊産婦と胎児や新生児に関する知識を身に付けている
  2. 助産の実践に必要な基礎的な知識及び助産過程の展開に必要な助産技術を身に付けている
  3. 住民の多様なニーズに対応した母子保健サービスを提供するための能力を身に付けている
  4. 助産業務の管理と助産所の運営の基本及び周産期医療システム等の知識を身に付けている

### 沿革

1959(昭和34)03/23	学校法人光星学院設立を許可される。中村由太郎理事長に就任する。
1971(昭和46)04/01	光星学院八戸短期大学(幼児教育学科)開学する。
1981(昭和56)04/01	八戸大学(商学部商学科)開学する。
1987(昭和62)04/01	光星学院八戸短期大学に経営情報学科を併設する。
2004(平成16)04/01	八戸大学商学部商学科をビジネス学部ビジネス学科に名称変更(届出)する。光星学院八戸短期大学幼児教育学科を幼児保育学科に経営情報学科を現代ビジネス学科に名称変更(届出)する。
2005(平成17)04/01	八戸大学人間健康学部人間健康学科を開設する。光星学院八戸短期大学の校名を八戸短期大学に名称変更(届出)する。
2006(平成18)04/01	八戸短期大学ライフデザイン学科を設置(届出)する。現代ビジネス学科学生募集停止する。
2009(平成21)04/01	八戸短期大学看護学科(修業3年)を開設する。
2013(平成25)04/01	八戸大学を八戸学院大学に名称変更(届出)する。八戸短期大学を八戸学院短期大学に名称変更(届出)する。
2016(平成28)04/01	八戸学院短期大学看護学科募集を停止する。八戸学院大学人間健康学部を健康医療学部名称変更(届出)する。八戸学院大学健康医療学部看護学科を開設する。
2017(平成29)04/01	八戸学院短期大学を八戸学院大学短期大学部に名称変更(届出)する。
2018(平成30)04/01	八戸学院大学ビジネス学部ビジネス学科学生募集を停止する。八戸学院大学短期大学部ライフデザイン学科学生募集を停止する。八戸学院大学地域経営学部地域経営学科を開設する。
2018(平成30)05/25	八戸学院大学短期大学部看護学科を廃止する。
2018(平成30)06/07	八戸学院大学短期大学部ライフデザイン学科を廃止する。
2018(平成30)07/12	八戸学院短期大学部看護学科学生募集を停止する。
2019(平成31)04/01	八戸学院大学短期大学部介護福祉学科を開設する。
2022(令和04)08/31	八戸学院大学別科助産専攻設置を認可される。

※○内は単位数



## ▶奨学生制度

### ●日本学生支援機構奨学金

この奨学金制度は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が、経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援することを目的として、国が実施する制度です。貸与型奨学金は、学生本人が借り、卒業後に必ず返還する義務があります。

この奨学金制度を希望する場合は、申込みから貸与・返還に至るまでの手続きを正しく行ってください。詳しくは、日本学生支援機構ホームページで必ず確認してください。

### ●病院独自の奨学金制度

都道府県・市町村の奨学金、各団体・企業（病院）等の奨学金があります。各奨学金の内容や募集時期・申込方法については、各団体のホームページ等で確認いただくか、直接お問合せください。大学に案内等があった場合は、掲示板・はちキャンWebにてお知らせします。

### ●学校法人光星学院 入学金給付制度について

本学院が設置する学校の卒業生・卒園生やそのご子息・ご令嬢、また、在籍している学生・生徒・幼稚園生の兄弟姉妹が本学院の設置する学校に入学する場合などに対し、入学金を給付する制度を設けています。詳細についてはキャリア支援課にお問い合わせください。

## ▶応募資格

看護師免許取得者および看護師免許取得見込み者

## ▶入試日程

募集人員	4名
出願期間	11月8日(火)~12月2日(金)
試験日	12月17日(土)
合格発表日	12月22日(木)
入学手続き期限日	1月19日(木)
試験会場	本学
選抜方法	母性看護分野・小論文・面接

## ▶学費

入学金	270,000円
授業料	800,000円
教育費	310,000円
実習教育費	300,000円

※上記の学費以外に諸会費・教材諸経費・教科書等が必要となりますので、「八戸学院大学別科助産専攻入学選抜要項」もあわせてご確認ください。

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部 キャリア支援課

〒031-8566 青森県八戸市美保野13-98

TEL 0178-30-1700 FAX 0178-30-1702 E-mail career@hachinohe-u.ac.jp

